

PEIT(経皮的肝腫瘍エタノール注入法)を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師		
経過	入院日(治療前日)	治療当日(治療前)	治療当日(治療中)	治療当日(治療後)	治療後1日目
日付	/		/		/
患者の達成目標	治療について理解し同意できる		- 苦痛があれば表出できる - 医師の指示にあわせて呼吸、息止めができる	腹痛、吐き気など症状なく過ごすことができる	今後の治療方針が決定する
治療処置		- 点滴を始める前に術衣に着替えます - ベッドで処置室へ移動します 	- 酸素マスクをつけます - 心電図モニターをつけます 	- ベッドで病室へ戻ります - 穿刺部を下にして圧迫した姿勢で横になります - 治療終了後2時間までは、30分毎に血圧を測ります。その後2時間は、60分毎に血圧を測ります	穿刺した部位の絆創膏を貼り換えます
検査					採血があります 
薬剤	- 薬剤師が普段飲んでいるお薬の確認をします - 血がさらさらになるお薬を飲んでいる場合は、別途説明します / より () 中止です 	治療1時間前から左手に点滴をします	点滴チューブの横から痛み止めを注射します	点滴は夕方まで続きます	
食事	食事ができます	- 午前中に治療する場合、朝食はありません - 午後に治療する場合、昼食はありません		- 治療の1時間後からお茶やお水を飲むことができます - 治療の3時間後から食事を食べることができます	食事ができます 
排泄	特に制限はありません	治療に呼ばれたらトイレを済ませてください		治療後3時間経てばトイレに行けます	特に制限はありません
安静活動	特に制限はありません	特に制限はありません		- 治療後1時間は穿刺部を下にして安静にしてください - その後2時間はベッド上で安静にし、治療後3時間経てばトイレまで歩けます	特に制限はありません
清潔	シャワー浴できます	希望があれば朝早い時間にシャワー浴できます	シャワー浴はできません		シャワー浴できます
患者家族への説明	- 医師が治療について説明します - 同意書が必要です - 転倒、転落に注意して下さい	テープまけしやすい方は事前にお知らせください		腹痛や吐き気、気分不良がある場合はすぐにお知らせください	

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年9月 改訂